

私立短期大学図書館協議会 全国研修会 一覧

2018年度 (H30) 第29回	日時	2018年8月29日-30日
	会場	北海道武蔵女子短期大学
	テーマ	どこでも誰でもできる図書館利用教育
	内容	基調講演「可能性を拓げる図書館活用支援」新谷良文氏 事例報告「短大図書館における利用教育の取り組み」 ①「教育課程との連携における図書館活動」堤香苗氏 ②「図書館のイメージアップ戦略から利用教育の取り組みまで」柳橋望氏 図書館見学会 講義と演習「無料データベースを活用した図書館利用教育の展開」毛利和弘氏 演習「広報グッズをつくろう～アイデアが生きる図書館グッズ作成術～」徳田祐子氏
2016年度 (H28) 第28回	日時	2016年9月8日-9日
	会場	岩手 一関文化センター
	テーマ	震災と図書館-短期大学図書館における備えと心構え-
	内容	基調講演「震災に備えるための建築的な配慮」川島 宏氏 基調報告「短期大学図書館の被災とその後」土井 豊氏 小林薫子氏 一関市立一関図書館見学/情報交換会 ワークショップ「災害から利用者を守る-安全な図書館をめざして-」中井孝幸氏 グループワーク/ランチタイム情報交換会 実務研修「資料修理の基礎」嶋原安三氏
2014年度 (H26) 第27回	日時	2014年9月11日-12日
	会場	神田外語大学附属図書館 および 東京ディズニーシー・ホテルミラコスタ
	テーマ	利用者とのコミュニケーションを考える
	内容	基調講演「SNS を使った学生とのコミュニケーション」吉野知義氏 ㈱オリエンタルランド提供研修プログラム「ディズニー・ゲストサービス・フィロソフィー」および パーク体験 講義「接遇の基礎」およびワークショップ/ランチタイム情報交換会 神田外語大学附属図書館見学/ジェットロ・アジア経済研究所図書館見学
2012年度 (H24) 第26回	日時	2012年9月6日-7日
	会場	大阪 大阪芸術大学ほたるまちキャンパス(近畿地区担当)
	テーマ	小さなことからコツコツと-短大図書館ならではの話をしよう-
	内容	講演「変化の時代における短期大学図書館の役割 -大学のユニバーサル化と情報の大規模デジタル化の時代に-」岡本 真氏 話題提供①「利用者(学生・教員)との協働による図書館活動の可能性 - LIBRARY DESIGN LAB.(図書館サークル)の実践 -」多賀谷 津也子氏 話題提供②「カウンターでのチームマネジメント」近堂 恭子氏 話題提供③「学生選書」續木 好子氏 話題提供④「オリエンテーション」濱岡 賢二氏 話題提供⑤「資料管理:廃棄」武田 毅氏 グループワーク/自主企画ツアー:「通天閣ツアー」「なんばツアー」「京都ツアー」

2010年度 (H22) 第25回	日時	2010年9月2日-3日
	会場	青森 ホテル青森(東北地区担当)
	テーマ	『書物の森』へのいざない-“居場所”としての図書館を考える-
	内容	講演①「図書館の新しい学習環境について-米国における最新の動向を中心に」 矢野 正也氏 講演②「知の協働空間としての図書館-尚絅学院大学新図書館almoの試み」 阿留多伎 真人氏 ワークショップ/全体検討会 司会:東北地区協議会会長 菅 勝彦氏 現地調査「津軽三味線会館」&「斜陽館」
2008年度 (H20) 第24回	日時	2008年9月4日-5日
	会場	名古屋 名古屋ガーデンパレス(東海・北陸地区担当)
	テーマ	これからどうする-図書館の気がかりな問題を考えよう-
	内容	講演①「地震災害と図書館」川口 淳氏 講演②「短期大学図書館の日常業務について」高島 涼子氏 情報交換会 分科会 ①第一分科会「図書館業務の疑問を解決したい」オブザーバー 高島 涼子氏 ②第二分科会「情報を使うスキルを磨こう-情報活用能力の向上こそ鍵」井上 真琴氏 見学会「徳川美術館」&「蓬左文庫」
2006年度 (H18) 第23回	日時	2006年9月7日-8日
	会場	東京 東京ガーデンパレス(関東・甲信越地区担当)
	テーマ	短期大学の図書館力をつける
	内容	講演:「クオ・ヴァディス、ビブリオテカ」澁川 雅俊氏 テーマ講演 ①「第三者評価」森 茜氏 ②「ホームページ」松山 龍彦氏 ③「利用者教育」井上 真琴氏 分科会 ①第一分科会「第三者評価」オブザーバー 毛利 和弘氏 ②第二分科会「ホームページ」オブザーバー 松山 龍彦氏 ③第三分科会「利用者教育」オブザーバー 井上 真琴氏

2004年度 (H16) 第22回	日時	2004年8月26日-27日
	会場	北海道 北海道武蔵女子短期大学(北海道地区担当)
	テーマ	新しい時代の情報支援サービスと図書館像を求めて-指導サービス組織化の手順と指導プログラム・教材の作成-
	内容	北海道開催記念研究発表会 ①「近代北海道図書館史を巡る人たち-そのパトローネージュ的側面を中心に」谷ロ一弘氏 ②「中小都市型公共図書館における登録者の類型別図書館利用行動-北広島市図書館登録者調査を事例として」河村 芳行氏 講義と演習 ①「指導サービスプログラムづくりの手順」仁上 幸治氏 ②「指導サービスの組織づくりの手順」毛利 和弘氏 講義と実演 ①「プレゼンテーション」実演者 仁上 幸治氏 ②「卒論・レポート作成法:短大2年生対象」実演者 毛利 和弘氏 演習:指導サービスの教材作り-分科会- 第一分科会「OPAC検索指導プログラム作成」指導・助言 毛利 和弘氏 第二分科会「パスファインダー電子版作成」指導・助言 仁上 幸治氏 「発表とディスカッション」指導・助言 毛利 和弘氏・仁上 幸治氏
2003年度 (H15) 第21回	日時	2003年9月11日-12日
	会場	福岡 福岡ガーデンパレス(九州地区担当開催)
	テーマ	図書館をデザインする
	内容	基調講演:「自館の魅力とイメージアップ戦略」押樋 良樹氏 研修・講義:「図書館を鮮度アップさせる特集展示・企画の事例に学ぶ」押樋 良樹氏 講演:「大学短大図書館における変化の諸相-急速に古くなる従来の図書館員像-」二村 健氏 分科会 第一分科会「図書館員をデザインする」 第二分科会「図書館資料をデザインする」 第三分科会「図書館サービスをデザインする」
2002年度 (H14) 第20回	日時	2002年9月12日-13日
	会場	山口 徳山女子短期大学(中国・四国地区担当開催)
	テーマ	インターネットとレファレンス
	内容	基調講演:「図書館経営におけるデザインと司書」押樋 良樹氏 研修・講義: ①「インターネットでレファレンス2002」 ②「インターネットの有効サイトあれこれと図書館所蔵データとのリンク」村本 俊雄氏 研修・演習 A「雑誌・図書記事情報等データベース」中澤 夏子氏 B「新聞記事・百科事典等データベース」大西 央美氏 C「インターネット無償情報源・所蔵調査など」渡辺 康洋氏

2001年度 (H13) 第19回	日時	2001年9月13日-14日
	会場	広島 安田女子短期大学(中国・四国地区担当)
	テーマ	インターネットによる参考業務:可能性を探る
	内容	基調講演:「ITと図書館」前園 主計氏 講演:「図書館って何色?—色彩象徴からみた図書館の世界」中島 正明氏 講演:「インターネットでレファレンス」村本 俊雄氏 演習:「まずはインターネットにアクセス PCの基本操作とブラウザ操作」村本 俊雄・中澤 夏子氏 演習:「インターネット上の図書館を活用」村本 俊雄・中澤 夏子氏
2000年度 (H12) 第18回	日時	2000年8月30日-31日
	会場	大阪 大阪女学院(近畿地区担当)
	テーマ	参考業務とインターネット
	内容	講演:「短期高等教育の動向と準学士課程教育」関根 秀和氏 基調講演:「デジタル世界と図書館」榊原 吉郎氏 講演:「多文化サービスとレファレンス」山田 伸枝氏 講習:「経験者インターネット講習」渡辺 智康氏 「初心者インターネット講習」濱岡 賢二氏 演習:「レファレンス演習問題」山田 伸枝氏
1999年度 (H11) 第17回	日時	1999年9月9日-10日
	会場	大阪 金蘭短期大学(近畿地区担当)
	テーマ	インターネットと参考業務
	内容	基調講演:「インターネットでの情報検索—京都大学全学共通科目の講義・演習での経験」金子 周司氏 講演:「インターネットのあゆみ」前田 進氏 講習:「経験者インターネット講習」前田 進氏 「初心者インターネット講習」渡辺 智康氏 講演・演習:「女性関係情報と参考業務」尼川 洋子氏
1998年度 (H10) 第16回	日時	1998年11月1日-20日
	会場	東京 日販本社ビル
	テーマ	参考業務と書誌 第13回
	内容	講演:「学術情報センターの情報提供サービス」加藤 健三氏 講義・演習:「国際関係—日本との関係を中心として」樋口 恵子氏 「日本文学—近代文学を中心に」林 利久氏
1997年度 (H9) 第15回	日時	1997年11月20日-21日
	会場	大阪 ホテルアウイーナ大阪(近畿地区担当)
	テーマ	参考業務と書誌 第12回
	内容	講演:「情報インストラクターを目指して—新しい司書職の専門性「指導サービス」の創造」丸本 郁子氏 講義・演習:「心理学領域の道しるべ」中西 龍一氏 「民俗学—分野への関心と対応」津田 雄作氏
1996年度 (H8) 第14回	日時	1996年11月21日-22日
	会場	東京 日販本社ビル
	テーマ	参考業務と書誌 第11回
	内容	講演:「調査用具としての書誌」東田 全義氏 講義・演習:「社会福祉—『しあわせ』の学問をささえるために」松澤 実氏 「環境問題—環境情報へのアクセス」佐藤 雄也氏

1995年度 (H7) 第13回	日時	1995年11月16日-17日
	会場	東京 日販本社ビル
	テーマ	参考業務と書誌 第10回
	内容	講演:「電子メディアと紙メディア併用の時代へ」大串 夏身氏 講義・演習:「教育問題-児童学と児童文学の領域から」川上 蓉子氏 「住居学-生活科学としての建築」諸井 佐喜子氏
1994年度 (H6) 第12回	日時	1994年11月24日-25日
	会場	東京 日販本社ビル
	テーマ	参考業務と書誌 第9回
	内容	講演:「音楽図書館の時代」松下 鈞氏 講義・演習:「地誌・地名-日本と外国」北原 罔彦氏 「音楽情報の4WITH 基本事例の調査と参考図書の使い方」松下 鈞氏
1993年度 (H5) 第11回	日時	1993年11月18日-19日
	会場	東京 全水道会館
	テーマ	参考業務と書誌 第8回
	内容	講演:「アート・ドキュメンテーションの世界」波多野 宏之氏 講義・演習:「美術-調べるテーマと求める資料」小黒 庸光氏 「法律文献情報へのアクセス」大越 鉄雄氏
1992年度 (H4) 第10回	日時	1992年11月23日
	会場	東京 古流かたばみ会館
	テーマ	参考業務と書誌 第7回
	内容	講演:「参考業務と書誌-データベース」深井 人詩氏 講義・演習:「社会学-女性問題を中心に 基本書誌の使い方」佐野 眞氏 「日本史-近世・近代 基本書誌の使い方」浅岡 邦雄氏
1991年度 (H3) 第9回	日時	1991年11月14日-15日
	会場	東京 古流かたばみ会館
	テーマ	参考業務と書誌 第6回
	内容	講演:「国文学データベース-原典と研究書」本田 康夫氏 講義・演習:「英米文学-基本的書誌の使い方」安藤 勝氏 「人物情報検索-人名の探し方」毛利 和弘氏
1990年度 (H2) 第8回	日時	1990年11月15日-16日
	会場	東京 目白カルチャービル
	テーマ	参考業務と書誌 第5回
	内容	講演:「書誌を使って書誌を知る-書誌による文献調査と書誌の作成」堀込 静香氏 講義・演習:「歴史的事項の捉え方」高梨 章氏 「日本文学における主要書誌の解題と利用法」林 利久氏
1989年度 (H1) 第7回	日時	1989年11月16日-17日
	会場	東京 全水道会館
	テーマ	参考業務と書誌 第4回
	内容	講演:「国際理解と書誌-地域研究を主にして」間苧谷 栄氏 講義・演習:「国際文化と書誌」東田 全義氏 「食物栄養と書誌」三神 典子氏

1988年度 (S62) 第6回	日時	1988年11月10日-11日
	会場	東京 労音会館
	テーマ	参考業務と書誌 第3回
	内容	講演:「新聞記事検索の方法」内川 芳美氏 講義・演習:「新聞・雑誌と書誌」毛利 和弘氏 「家政学と書誌」平井 紀子氏
1987年度 (S61) 第5回	日時	1987年11月12日-13日
	会場	東京 中野サンプラザ
	テーマ	参考業務と書誌 第2回
	内容	講演:「参考業務と書誌」北嶋 武彦氏 講義・演習「日本文学における主要書誌の解題と利用法」深井 人詩氏 「短大図書館の参考業務と書誌(社会学)」佐野 眞氏
1986年度 (S60) 第4回	日時	1986年11月13日
	会場	東京 中野サンプラザ
	テーマ	参考業務と書誌 第1回
	内容	講演:「参考業務と書誌」長澤 雅男氏 講義・演習「日本文学における主要書誌の解題と利用法」安藤 勝氏 「英米文学における主要書誌の解題と利用法」牛崎 進氏 講演:「書誌作成の意義」片山 喜八郎氏
1984年度 (S59) 第3回	日時	1984年7月30日-8月4日 (2日間 3グループ)
	会場	東京 NEC第2研修センター
	テーマ	マイコンによる図書館業務処理
	内容	コンピュータ実習:「雑誌管理」・「情報検索」・「貸出管理」・「図書管理」 実習指導:片山 喜八郎氏ほか
1983年度 (S58) 第2回	日時・会場	大阪会場(大阪・BIT-INN大阪) 1983年8月1日-6日 (2日間 3グループ) 近畿地区共催東京会場(大塚商会OAセンター) 1983年8月22日-23日
	テーマ	マイコンによる図書館業務処理
	内容	講演:「マイコンと図書館」片山 喜八郎氏 実習:「操作の基礎」指導・「雑誌管理」・「情報検索」・「貸出管理」・「図書管理」
1982年度 (S57) 第1回	日時	1982年5月19日-20日
	会場	東京 社会文化会館
	内容	講演:「中小図書館における整理業務の合理化と省力化」もり きよし氏 報告:「小図書館における整理業務の合理化と省力化のアンケートの集計発表」 芝原 翠氏 講演:「マイクロコンピュータと図書館」片山 喜八郎氏 講演:「マイコンによる業務処理とPARM PC」那須 勇次氏 実習:「貸出管理、図書の受入、予算管理」、「雑誌管理」